



落一地域センターだより No.82

こんにちはわ 落合

令和3年 夏号



OCHIAI

編集・発行＊落合第一地域センター管理運営委員会広報部 ☎ 161-0033 新宿区下落合 4-6-7 ☎ 3954 - 1611

落合第一地域センター

新体制での出発！

地域センター管理運営委員会の臨時総会（5月28日）にて会長以下役員・各部委員が決まりました。これから2年間の地域センターに対する思いをお伝えします。



この度、落合第一地域センター管理運営委員会会長に就任いたしました岡田幸男です。

昨年より新型コロナウイルス感染症のまん延により、当センターコミュニティのご利用も制限させていただくことになり、皆様方におかれまして、大変ご迷惑おかけ致しました。



すでにワクチン接種も徐々に進みコロナウィルス発生以前の社会生活に少しずつ戻る方向にむかう事を切に願っております。

また、オリンピック・パラリンピックも開催されることになりましたが、4度目の緊急事態宣言が発令されまだまだ厳しい状況が続きます。それに伴い新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底し、安心安全な地域コミュニティづくりに全力で取り組んでまいります。

これからの私ども管理運営委員会に課せられた課題としまして、当館をご利用されます皆様方のご意見を取り入れ、ご希望に沿いました運営を心掛け、今後のセンター運営に際し、開館して二十四年の歴史の中で培った経験を活かし、利用者の方々がよりよく集え地域の核となる、地域センターづくりに取り組んで参りますので、ご理解とご協力をたまわりますよう、よろしくお願い致します。

会長 岡田 幸男

落合第一特別出張所

所長 荒井 拓雄

4月に落合第一特別出張所長に着任いたしました、荒井でございます。文化と自然豊かな落合第一地区で働く喜びとともに、新型コロナウイルスへの対応が必要である大事な時期に着任したことについて、責任の重さややりがいを感じております。

コミュニティの一層の推進と安全・安心な地域づくりのために特別出張所が地域の皆様に信頼されるよう頑張っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。

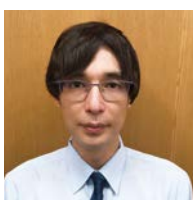


主査 佐藤 智洋

はじめまして。4月から主査に着任いたしました佐藤です。

私は以前、下落合に6年間住んでいました。落合は閑静な住宅地であると同時に、地域に非常に活気があるという印象を持っています。思い入れの深い落合第一地区で働くことができ、ありがたく思っています。

地域の皆様に信頼される特別出張所を目指し、精一杯努めるとともに、皆様の活動に積極的に参加していきたいです。どうぞよろしく願いいたします。



運営委員会だより

1面にてお知らせいたしましたでしたが、令和3年より一期2年間、管理運営委員会の会長が、岡田氏に決まりました。

また、他の役員も決まりましたのでお知らせいたします。

【副会長】

福澤 栄二 (下落合4丁目在住)

斎藤 博 (中落合3丁目在住)

【会計】

浅見 美恵子 (下落合2丁目在住)

大塚 フジエ (中落合1丁目在住)

【会計監事】

村上 雄三 (下落合1丁目在住)

伊藤 芳弘 (中落合1丁目在住)

【総務部】

部長 浅見 幹夫

(下落合2丁目在住)

副部長 大矢 良子

(下落合2丁目在住)

【企画部】

部長 竹内 佳苗

(中落合2丁目在住)

副部長 田邊 良子

(下落合3丁目在住)

【広報部】

部長 鈴木 良子

(下落合4丁目在住)

副部長 新井 桂子

(中落合3丁目在住)



◆ご存知でしょうか？

地域センター1階公衆電話の所に目安箱が置いてあります。

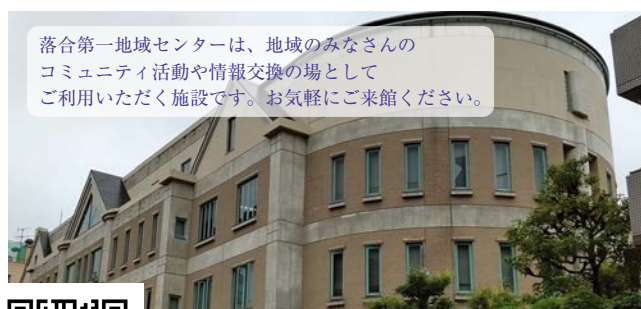
センターご利用の方のご意見・ご要望を伺いより良い地域センターにするためご利用ください。

★新型コロナウイルス集団接種会の開設期間中、落合第一地域センターは「臨時休館日」になります。詳しくは、お問い合わせください。

また、地域センターの事業予定ですが、4度目の緊急事態宣言が発令されましたので、事業の見直しを余儀なくされております。

カルチャー教室・センター寄席新春コンサート等は新型コロナウイルス感染状況を見ながら計画したいと思っております。

もうしばらく、お楽しみにお待ちしております。



落合第一地域センターは、地域のみなさんのコミュニティ活動や情報交換の場としてご利用いただく施設です。お気軽にご来館ください。



落合第一地域センターのお知らせは
H.P: <https://www.ochiailcenter.com/>
でご覧になれます。

↑スマホはこちら

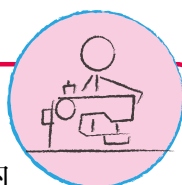


去年の新春コンサート
「ヴァイオリンとギターが
誘う壮大な世界旅行」
2020年2月8日(土)

募集中！

落合第一特別出張所内社協ボランティアコーナーでは「ご自宅にある未使用のタオルを縫って、介護用の食事エプロンを作成していただける方」を募集しています。型紙はこちらで用意しております。協力してみたい！興味がある！方は、お気軽に

社協ボランティアコーナー
☎/FAX 03-5996-9363 まで



落合第一特別出張所

副所長 宮川 智

4月に副所長として着任いたしました宮川と申します。

私は、主査の時代から皆様にお世話になり、特別出張所での勤務は今年で3年目となります。

一日も早くコロナ禍が収束し、落合第一地区の皆様と一緒に、多くの行事に携われることを願っております。地域の活性化につながるよう、また、地域の皆様に親しまれる落合

第一特別出張所となるよう、尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



地域のお知らせ

◆やよい公園

リニューアルオープン

昨年秋より改修のため、休園しておりました中落合3丁目にある「やよい児童遊園」が令和3年3月25日「やよい公園」と名称変更され開園しました。



複合遊具

公園改修にあたり、地域の声を聞く意見交換会を重ねました。また、落合第一小学校の全学年の児童を対象にしたアンケート調査を行い、4つの候補案の中から最も人気の高かった案から複合遊具（滑り台、うんてい、ミニボルタリングなど）を選びました。そして、児童から絵を

募集し、トイレの壁面をラッピングしてもらいました。トイレも子どものおむつ替えができる、バリアフリーのトイレができ、利用者にも喜ばれています。



やよい公園内にある花壇は中落合3丁目やよい町会の公園サポーターで季節の花に植え替えたり、水やり等のお世話をしています。

お近くにいらしたら覗いて見てください。お天気の良い時は子どもたちの元気な声が聞こえてくるでしょう。

◆公園サポーターとは？

区立公園等において、公園を訪れた方にとって快適な公園にしていくため、ボランティア活動で公園の管理を行ってくださる方です。

（新宿区みどり土木部

みどり公園課）

歳時記

夏 草

夏になると松尾芭蕉の名句「夏草や兵どもが夢の跡」を思い出す。21世紀の現代も道端や空き地には、夏草が勢いよく生い茂っているが、クローバーやヒメジョオン・セイタカアワダチソウなどの外来種が多い。これらは幕末から明治・大正にかけて貿易の発達と共に渡来したと言われている。芭蕉と弟子の曾良が奥の細道の旅で奥州・平泉に寄ったのは、元禄2年（1689年）5月13日（新暦6月29日）、この時詠んだのが上記の俳句である。300年以上前、芭蕉たちはどんな風景を見ていたのだろうか。夏草とは特定の植物を指すわけではない。勿論、先ほどの外来種は無いからイネ科の雑草か、ススキやヨモギの若葉それにアヤメやユリの花も咲いていたかもしれない。

それでは兵（つわもの）どもとは、誰のことであろうか。芭蕉たちが訪れる約500年前、平泉を中心に奥州一帯は藤原氏の支配下にあったが、源義経と家来を匿ったことから鎌倉幕府に攻められて滅亡した。

それから200年後、室町時代の中ごろ義経記（ぎけいき・作者不詳）が作られ、判官（ほうがん）びいきという言葉が生れ義経伝説や弁慶伝説も生まれた。夢の跡とは、全てが過ぎ去ってしまい今は、もう何もない様子を言い、人生の無常観が漂ってくる状態を表現している。芭蕉たちの目には、藤原氏や義経の館城跡に夏草が多い茂っている風景を見て一炊の夢と思ったのでしょう。五・七・五の短い句の中に、千年近い時の流れを感じている。





考えよう、いま、

みんなの公園

あなたもコロナ禍で、遠出せずに公園で過ごすことがあるのではないのでしょうか？お休みのときに公園にいくと多くの方がすごしています。

また、普段は朝は散歩、運動する人、昼は保育園の子どもたち、午後は、高齢者の方の散歩、小学生が遊び、中学生も過ごしています。多くの人が様々な目的で、様々な利用をしています。

たくさんの方が利用する公園だからこそ、ルールを守って快適に過ごせるようにしたいですね。

◆公園とは



公園とは、みんなが憩いまたは遊びを楽しむために公開された場所です。日本ではじめて「公園」という言葉が使われたのは、明治六年（一八七三年）政府が地方自治体に対して「人々が皆楽しめる場所として、公園にふさわしい土地があれば申し出るように」というお達し（太政官布達）の公布です。寛永寺（上野公園）や増上寺（芝公園）の境内などが、日本初の公園に指定されました。

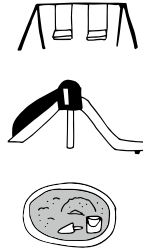


グローブジャングル
地球儀型の回るジャングルジムで、世界で初めて「日都産業」という企業が開発しました。

◆昭和三十一年（一九五六年）都市公園法制定

「都市公園」の設置と管理の方針が明確化され、整備目標も設定されました。そこから日本の公園はこの都市公園法をベースとして整備されています。児童公園（今の街区公園）にすべり台・ブランコ・砂場（三種の神器）が多いのはそのためです。現在はそのような縛りはないようです。

◆現在の公園はじつに多彩



遊びのバリエーションを組み合わせせた複合遊具や災害時に役立つかまどベンチや防災トイレ、ドックラン、高齢化社会を対応して公園で健康づくりができる健康器具などが設置されている公園もあります。



複合遊具



かまどベンチ



中落合二丁目16番



※利用者視点で
やよい公園が、地域のみんなで考えたプランでリニューアルオープンしたように、新宿区立かば公園もまた、「みんなで考える身近な公園の整備」として、平成二十三年似リニューアルしています。公園内にかばの遊具があり、地域の方々が「かば公園」と呼んでいたことから、正式にかば公園の名称となりました。

リニューアルということだけでなく、身近な公園を地域のみんなで考えていきたいものですね。



多くの公園は禁煙ですが、吸い殻入れのある喫煙コーナーにおいてのみ、喫煙可の公園もあります。



健康器具
(ツイスター)

https://www.city.shinjuku.lg.jp/seikatsu/midori01_000011.html
新宿区ホームページ

◆公園あれこれ

〇×クイズ

〇×かだよ！



①公園とは、おとなが憩いまたは遊びを楽しむために公開された場所である。

②公園のシンボルにもなる、グローブジャングルは、アメリカ生まれの遊具である。

③すべり台・ブランコ・砂場は、公園の三種の神器だった。

④新宿区立かば公園は、本当の名前ではない。

⑤かまどベンチや防災トイレ、健康づくりのための健康器具、ドックラン、喫煙スペースなどがある公園もある。

⑥公園によって、利用の仕方、ルールが違うので、その公園の決まりに従って、気持ちよくすごしたい。

⑦これからの公園は、地域のみんなと考えていきたい。

- 〇⑦
- 〇⑨
- 〇⑤
- ×④
- 〇③
- ×②
- ×①
- 正解